

新緑が美しい季節になってきました。

4月から新年度も始まり、新生活にもようやく慣れたところでしょうか。

図書館からのお知らせ

■テスト期間中も図書館開館してます

第1回 定期考査期間中の5/24～26も図書館は通常通り16：30まで開いています。
この機会に勉強などにも是非ご活用ください。(飲食は禁止です)

■リクエスト募集中です！

こんな本あったらいいな～、読みたいな～！という本がありましたら
気軽にリクエストしてみてください。素敵な本の紹介楽しみにしています。
尚、雑誌などは定期購読中の雑誌があるので、ご遠慮ください。



新着図書のご案内

書名	著者名	請求番号
数学ガールの秘密ノート：式とグラフ	結城 浩	410.4/ユウ/1
数学ガールの秘密ノート：整数で遊ぼう	結城 浩	410.4/ユウ/2
水俣病を知っていますか	高峰 武	493.152/タカ
電力自由化で何が変わるか	小澤 祥司	540.921/オ
イングリッシュ・ミルクティーの絵本：おいしい英国紅茶のおはなし	田宮 緑子	596.7/タ
みつばち高校生：富士見高校養蜂部物語	森山 あみ	646.9/モリ
銀の匙 1～13	荒川 弘	726.1/アラ/1-13
駅伝マン：日本を走ったイギリス人	アダーナン・フィン	782.3/フィ
うた恋い。：超訳百人一首 1～4	杉田 圭	911.147/スギ/1-4
蒼路の旅人	上橋 菜穂子	913.6/ウエ
西洋菓子店プティ・フール	千早 茜	913.6/チ
ヒトリコ	額賀 濤	913.6/ヌ
神さまのいる書店：冬を越えて咲く花	三萩 せんや	913.6/ミ/V2
神様のコドモ	山田 悠介	913.6/ヤマ
日本文学全集 19 石川淳 辻邦生 丸谷オ一	石川 淳 他	918/イケ/19
人を動かす 文庫版	D・カーネギー	B159/カ
道は開ける 文庫版	D・カーネギー	B159/カ
話し方入門 文庫版	D・カーネギー	B809.2/カ
大人でも間違いやすい日本語のマナー常識	本郷 陽二	B810/ホン
虐殺器官 [新版]	伊藤 計劃	B913.6/イト
真夜中のパン屋さん 午前4時の共犯者	大沼 紀子	B913.6/オオ/5
ソードアート・オンライン 1～3	川原 礫	B913.6/カワ/1-3

映像化作品や漫画など様々な本が入りました。
続き物の本などは少しずつ追加予定なので、
図書館のぞいてみて下さいね！

もうすぐ梅雨の季節に・・・
読書はいいですか？

図書委員オススメの本



■『神さまのいる書店：冬を越えて咲く花』

三萩 せんや 著



私がすすめたい本は
「神さまのいる書店：
冬を越えて咲く花」です。
この本は、自分のことが嫌
で体（本）である自分を傷
つけてしまう少女と本が大
好きな女の子が出会い、本
が好きな女の子が心を開い
ていく物語です。

私はこの物語を読んで人に嫌われた本が自分が生
きているということを証明したいと思う気持ちと
少女（本）を救いたい女の子の姿に感動しました。
この本を読んで私は人に対してのやさしさだけで
なく、物に対してやさしくしていける物語だと
思います。ぜひ読んでみてください。

■『ソードアート・オンライン』

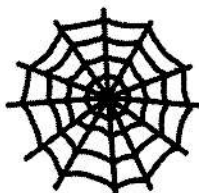
川原 礫 著

クリアするまで脱出不可能、
ゲームオーバーは本当の“死”
を意味する。
謎の次世代型VRMMORPG
「ソードアートオンライン（SAO）」
の“真実”を知らずログイン
した約1万人のユーザーと共に、
その過酷なデスバトルが幕を開けた。
SAOに参加した1人である主人公・キリトは、
このMMOの“真実”を受け入れる。
そして、ゲームの舞台となる巨大不遊城
「アインクラット」でパーティーを組まない
ソロプレイヤーとして頭角をあらわしていった。
クリアである最上階層到達を目指し、熾烈な冒険
（クエスト）を単独で続けるキリトだったがー。



■『蜘蛛の糸・地獄変』

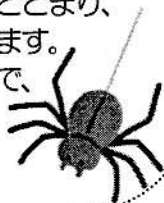
芥川 龍之介 著



私がオススメする本は、
芥川龍之介の書いた、
『蜘蛛の糸・地獄変』です。

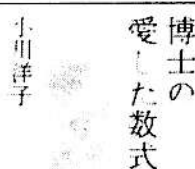
この本には愛娘を犠牲にして芸術の完成を図る
老絵師の苦悩と恍惚を描く王朝物の傑作「地獄
変」、香り高い童話「蜘蛛の糸」ほか、明治物「奉
教人の死」、江戸期物「枯野抄」など色々な作品
が入っています。私はその中の「蜘蛛の糸」を
特にオススメします。

この作品はいろいろと悪事を働いた大泥棒が、
一匹の蜘蛛を踏み殺そうとして思いとどまり、
殺さずに助けてやった所から始まります。
読んでみるとおもしろいと思ったので、
ぜひ読んでみて下さい。



■『博士の愛した数式』

小川 洋子 著



「博士の愛した数式」は
図書館にある本の中で
特におすすめしたいです。
10歳の息子を持ち、
家政婦として働く主人公は
ある人物の家に派遣されま
す。派遣先は交通事故の
後遺症で記憶が80分しか

持たない数学者でした。彼と関わっていく内に、
主人公は数学の魅力に引き込まれていきます。
そして、息子も加わり、三人は家族の様な強い絆で
結ばれていきます。
この本は数学が得意でない人も楽しめる本です。
雨が降ることが多くなる季節、家で読んでみては
いかがでしょうか？きっと心が温まると思います。

紹介した4冊の本はすべて図書館に
所蔵されています。
他にも様々な本がありますので、
是非図書館へ足を運んでみて下さい！

